

テーマ：「ビジネスマンに図書館員が勧める法律の本」

作成：2020年9月

No	カテゴリー	リンク	タイトル	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN	一言コメント
1	法学入門	https://www.amazon.co.jp/dp/4589036959	『法学のお作法』	吉田利宏／著	法律文化社	2015	9784589036957	<p>著者は元衆議院法制局参事。Amazonの分野ベストセラー不動の『元法制局キャリアが教える法律を読む技術・学ぶ技術 第3版』ダイヤモンド社,2016もある。</p> <p>こちらの本は、200ページで、法律の心得から法学の基礎に必要な項目を網羅する。</p> <p>全15章を「第I部 法律学習の作法」「第II部 法律の常識」「第III部 法律の役割」の三部に分ける。</p> <p>第1章と第2章で、法律学習の心得・道具・意義を説明し、法律の一生と種類、裁判、国会での制定過程、条例まで解説する。</p> <p>第3部は、福祉関連や労働法、消費者法といった個別法分野からの解説。</p> <p>そもそも、「法律を学ぶと何に役に立つか」から説き起こしている本は、ほかにない。就職してから・資格試験・公務員試験…。</p> <p>大変軽快かつわかりやすい文章で、「串カツソース二度づけ禁止」から始まり、「恋の終わり方」と「法律の失効」はどこか似ています」といった具合。</p> <p>やわらかく厚くない分、章末に「この本も読んでみて」と類書の紹介まである。</p> <p>表紙が内容を表してほしかったが、本書から法学を始めるのが最短距離と思う。</p>
2	法学入門	https://www.amazon.co.jp/dp/B082ZY6SYW	『先生！バナナはおやつに含まれますか？：法や契約書の読み方がわかるようになる本』	中野友貴／著	第一法規	2018	9784474062610	<p>「バナナはおやつに含まれるか」という誰もがよく知っている身近な命題を使って、法令や契約書に書きこまれた「ルール」の読み方をトレーニングできる本です。</p> <p>まずは、「バナナがおやつに含まれるか含まれない」といったなぜ意見が異なっているのかの問題点を把握することや、ルールを使って問題を解決したり、相手を説得できるように、要件や効果について説明しています。そしてルールの内容を解釈する法情報の基本が理解できれば、法令・契約書を自分の力で読み解くことができ、トラブル解決や契約交渉を有利にすすめるために役立ちます。</p> <p>後半は、契約について具体例や、参考事例をあげて実際のルールを読み解いています。たとえば、「無断のコピペを差し止めろ」や、「部品の納期遅延」などです。法律を勉強した方にも、初めての方にもおすすめの一冊です。</p> <p>平素から図書館の窓口で法情報についてのレファレンスが多くあります。そのレファレンスの内容を短い時間で理解し回答につなげるために、法律を理解する方法について知りたかったと思っていましたので、選書しました。</p>
3	日常業務	https://www.amazon.co.jp/dp/4478065098	『元法制局キャリアが教える 法律を読む技術・学ぶ技術[改訂第3版]』	吉田利宏／著	ダイヤモンド社	2016	9784478065099	<p>元衆議院の法制局に勤務していたキャリア官僚が、自らの経験を基に記した本。法律の知識を伝えるのではなく、リーガルマインドと呼ばれる法律的な考え方や感覚を身に付けてほしいという思い入れのもと書かれている。</p>
4	日常業務	https://www.amazon.co.jp/dp/4433749605	『これだけは知っておきたい会社で役立つ日常業務の法律知識』	矢野千秋／著	清文社	2020	9784433749606	<p>長年ビジネスマナーの講師をしている著者が法律の観点から日常業務はなぜそうなっているのか、そうしなくてはならないのかを解説した本。文章管理・契約にはじまり、PL法、独禁法、インターネット領域まで紹介があります。</p>
5	契約	https://www.amazon.co.jp/dp/4166608347	『ビジネスパーソンのための契約の教科書』	福井健策／著	文藝春秋	2011	9784166608348	<p>日本人が苦手と言われる契約と交渉についての入門書。前半は、国際メディア契約・国内ビジネス契約・個人ユーザー契約の事例を挙げて、起こりうる問題について説明します。後半では、そもそも契約とは何かということから、契約書の基礎や、おさえるべき原則まで、分かりやすく紹介します。実務マニュアルとしては物足りないものの、契約上手になるための基本的な考え方を知ることができます。</p>
6	契約	https://www.amazon.co.jp/dp/4495577824	『最新版 ビジネス契約書の見方・作り方・結び方』	横張清威／著	同文館出版	2019	9784495577827	<p>弁護士が、契約書の構造や全体像を掴んで、自らの経験をもとに書き記した本。法律に馴染みのない人でも各種契約書の作成やチェックが容易にでき、自らの手でニーズに合致した契約書が作成できるよう工夫されている。</p>
7	税金	https://www.amazon.co.jp/dp/4801400604	『お金のこと何もわからないままフリーランスになっちゃいましたが税金で損しない方法を教えてください！』	大河内薫／著、若林杏樹／著・漫画	サンクチュアリ出版	2018	9784801400603	<p>起業した人に立ちをはかかる壁「確定申告」。仕事をする上でどんな税金があるのか、どうしたら節税できるのか。個人事業主と法人どちらがお得なのか。仕事に関する税金についてざっくりと頭に入ったら、『教養としての「税法」入門』木山 泰嗣／著などはいかがでしょうか。</p>

テーマ：「ビジネスマンに図書館員が勧める法律の本」

作成：2020年9月

No	カテゴリー	リンク	タイトル	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN	一言コメント
8	憲法	https://www.amazon.co.jp/dp/4780308429	『檻の中のライオン』	椋大樹／著	かもがわ出版	2016	9784780308426	「内側から鍵を開けられるように檻を作り直したい」と言うライオンを信用できるか？ 国家権力＝ライオン、憲法＝檻というたとえ話でわかりやすく憲法と国民権の大切さを説いている。
9	憲法	https://www.amazon.co.jp/dp/4582853935	『世の中がわかる憲法ドリル』	石本伸晃／著	平凡社	2007	9784582853933	「いじめっ子は学校に行かせなくていい？」「首相の任命責任ってなんだ？」等、身近なニュースと憲法を結びつけ、毎日聞き流している報道にも憲法が深く関わっていることを伝える。「穴埋めクイズ」を解きながら楽しく学べる憲法読本。
10	民法	https://www.amazon.co.jp/dp/4415203477	『新しい民法がわかる本』	コンデックス情報研究所／編	成美堂出版	2006	9784415039618	民法の条文を見開き一頁で図解し、事例とその解決法を中心として各項目を解説する。個々の条文について楽しく読み進めるうちに、民法という法律の全体像が見えてくるように工夫されている。大学の学習やビジネスマンの契約書作成などの基本知識の修得に役立つ参考書。
11	知的財産	https://www.amazon.co.jp/dp/4087211169	『改訂版 著作権とは何か：文化と創造のゆくえ』	福井建策／著	集英社	2020	9784087211160	ビジネスの現場で（少なくとも私が）、一番、質問を受けるのは、知的財産権、とりわけ著作権の問題です。2005年に出版された同書は、基本を押さえた事例がとてもしっかりやすく、いい本だったのですが、さすがに内容が少し古くなっていて（死後50年から死後70年に伸びたことなどが反映されておらず）、人に勧めるには相応しくないなあと残念に思っていたところ、今年3月に待望の改訂版が出版されていたことが分かりました。さすがロングセラー、内容更新は、多くの読者の希望だったのだと思います。ただこちらは、法律の条文や著作権の制限規定のリストなど、原則を押さえるにはいいのですが、読み物としては、2010年に出た『著作権の世紀 変わる情報の独占制度』（著者、出版社ともに同じ）のほうが面白いです。いろいろな事例を興味深く読みながら、著作権ってどういうものなのか、考えを深めていけます。
12	裁判員制度	https://www.amazon.co.jp/dp/4323073658	『昔話法廷』	NHKEテレ「昔話法廷」制作班／編、今井雅子／原作、イマセン／法律監修、伊野孝行／挿画	金の星社	2016	9784323073651	もしもあの昔話の登場人物が法廷に立ったとしたら・・・。あなたが裁判員なら有罪？無罪？法律と照らし合わせながら「裁く」ことを考える。NHKの番組を書籍化したもの。シリーズ4巻まで出版されています。中学生から楽しめる入門書です。
13	リーガルマインド	https://www.amazon.co.jp/dp/B08CM8QXZ9	『ジュリスト』	有斐閣／編	有斐閣	1952-	0448-0791	コロナ禍の緊急対応では、法律の解釈がにわかにトレンドになりましたし、今後のニューノーマルに向けてもさまざまな法律の改正が行われると考えています。そんな時代をうまく乗り越えるために、いわゆるリーガルマインドを育てるためには法学教室的なものを読むことが定石ですが、優れた判例を大量に読むことも実は有効です。陳述からどのような判決になるのか、それを推理しながら読むと楽しみながら学ぶことができます。
14	法情報調査	https://www.amazon.co.jp/dp/4820417088/	『法情報の調べ方入門：法の森のみちしるべ 補訂版』	ロー・ライブラリアン研究会／編	日本図書館協会	2017	9784820415015	法情報調査という、いしかわほか著『リーガル・リサーチ 第5版』日本評論社、2016があるが、あれは辞書的に使う参考図書。こちらは、調べ方について、事例を交えて解説する。 初出は『情報管理』誌の連載。読者対象は、非法律関係者、つまり理系や情報検索に関心のある層。執筆前に多種多様な方々にインタビューしている。法律に対する難しいイメージが少しでも払拭されることを願って書かれた。どうしてもここは書かないわけにいかない、という部分は、かみ砕いてある。 図書館員のスキル向上を望んでJLAから出たが、同シリーズでも毛色が違う。法律系出版社からの刊行がありえた、むしろ法律書。通達のほか、審決まで触れている本はほとんどないというレベルまで網羅している。書店では図書館の棚にあるが、ぜひビジネスマン自身に読んでいただきたい。章ごとに読みやすく、ステップアップを図ることができる。